

支援は御“縁”から“始”まります。私たち3人の支援専門員が“縁”あって支援をさせていただくことから「支援→始縁だより」と名づけました。

始縁だより

発行 令和2年 10月号



今年の宮の前公園

空が高く、雲がくっきり見える、爽やかな季節となりました。朝晩は肌寒い日も多くなりましたが、皆さまはどのようにお過ごしでしょうか。

私は先日、夫の祖母から「つかに汁」の作り方を教わりました。手間と時間はかかりましたが、とても美味しいつかに汁ができましたよ。

～知っていますか？補聴器のこと～

“聞こえ”の問題は認知機能の低下にもかかわっているというデータもあり、認知症予防の観点からも注目されています。調整が難しいと思われがちな補聴器ですが、正しく利用することで意欲が向上するといった可能性を秘めています。改めて“聞こえ”のこと、補聴器のことに目を向けてみませんか？

言葉が聞き取れなくなると、人とコミュニケーションを取ることが難しくなります。だんだん人が集まる場所に出かけることがおっくうになり、人によっては閉じこもり気味となり、孤立していきます。人と話すことがなくなると脳への刺激も少なくなり、認知機能も低下していく、そのような悪循環がおこります。

補聴器にはいくつかのタイプがあり技術も日々進歩していますが、どの補聴器でも心地よく使えるようになるまでには数か月のトレーニングが必要です。長い間聞こえづらい状態で過ごしてきた脳は、言葉を聞き取る能力が低下しているからです。音が聞こえるようになると脳は聞く努力を始めます。

聞こえが悪いと思ったら、まずは原因を調べるために耳鼻咽喉科を受診しましょう。

“補聴器相談医”のいるところなら、より安心です。また、適切な補聴器を選定・販売してくれるお店の目安として、“認定補聴器技能者”という資格があります。県内に多くはありませんが、日本耳鼻咽喉科学会では認定補聴器技能者のいる認定補聴器販売店に行くことを勧めています。

「月刊ケアマネジメント」より引用・抜粋

◆インフルエンザの予防接種はお早めに◆

今年は新型コロナウイルス流行の影響でインフルエンザワクチンの需要が高まることが予想されます。ワクチン接種から抗体ができるまで3週間～1か月ほどかかります。早めのワクチン接種をお勧めします。

今年は10月1日～12月31日の期間に接種された高齢者は無料となっています。

医療法人 社団若鮎 支援センターかがやき

作成=矢田 智美

発行責任者=小田原 恵子

URL <http://www.kitajima-hp.com>

Tel : 0889-26-1045

Fax : 0889-26-1071